

キャッシュカードをだまし取られる 特殊詐欺被害が市内で発生しました

令和2年8月31日更新

■概要

8月24日（月曜日）午前10時頃、福知山市内の高齢者宅に、市役所の職員を名乗る男から「入院中の保険金の還付がある。手続は金融機関の者に電話をさせる。」等と電話があった。

続いて、電話をしてきた金融機関の職員を名乗る男から、取引金融機関などを聞かれ答えると「あなたのキャッシュカードは古いので使えなくなるため、新しいカードに変える必要がある。本店の者に取りに行かせる。」等と電話があり、高齢者宅を訪れた女にキャッシュカードを手渡し騙し取られた。

その後、不審に思った高齢者が金融機関に確認したところ、既に預金が引き出されていることが分かった。

■被害に遭わないために

- 官公署や金融機関の職員を名乗る者であっても、キャッシュカードは絶対に渡さないでください。
- 防犯機能付電話機や留守番電話機能を活用して、詐欺の電話に出ない工夫をしましょう。
- 電話の内容に不審な点があれば、何も言わず電話を切ってください。
- お金にかかる電話は一人で対応せず、家族や警察にまず相談しましょう。

■電話で「お金」それは詐欺！

福知山警察署	☎0773-22-0110
福知山市消費生活センター	☎0773-24-7020
消費者ホットライン	☎188